

## 「磁性粒子分離材を用いた末梢血免疫細胞分離技術の開発」に関する ボランティア採血のお願い

近畿大学医学部免疫学教室では、研究課題名「磁性粒子分離材を用いた末梢血免疫細胞分離技術の開発」に関する研究を実施しています。本研究では、新鮮な末梢血中の血液細胞が必要であるため、ボランティアの方々に研究のための血液提供をお願いしております。提供していただく血液の量は 60ml です。以下の内容を読んで血液 60ml の提供に同意し、研究に協力していただける方を募集しています。

### ① 研究目的

近畿大学医学部免疫学教室では、患者さんのリンパ球にがん細胞を見つける「レーダー」として機能する受容体遺伝子を導入し、がん細胞を攻撃するキラーT細胞を作製して体内に戻すがん免疫細胞治療法の開発に取り組んでいます。この治療法の第一ステップとして、患者さんの血液からT細胞だけを選択的に分離する必要があります。その際、他の血液細胞が混入せず、分離したT細胞の生存率や機能を損なわないよう、できるだけ穏やかな状態でT細胞を回収することが求められます。本研究では、治療に使用する細胞に優しい細胞分離法の確立を目指しています。この成果が得られれば、がん免疫細胞治療にとどまらず、さまざまな細胞医療や再生医療の発展に貢献することが期待されます。

### ② 対象者の条件

今回お願いする採血量は、献血（400ml）に比べると少量（60ml）ですが、日本赤十字社が定める献血時の基準に基づき、以下の条件を満たしている方を対象にしています。

- ・ 年齢：18-69歳
- ・ 体重：男性 45kg以上、女性 40kg以上
- ・ 血色素量：男性 12.5g/dL以上、女性 12g/dL以上（最近の健康診断データを問診で確認）
- ・ 年間の採血回数：男性 6回以内、女性 4回以内
- ・ 年間の総採血量：男性 1200ml以内、女性 800ml以内
- ・ 感染症や通院中の病気がない方

これらの基準に基づき、問診にて採血可能かどうか判断します。

### ③ ご協力いただく内容

研究に協力していただく方には、通常の血液検査と同様の方法で、末梢の静脈からの採血で、血液 60ml を提供していただきます。

### ④ 参加することによる利益・不利益

通常の血液検査で実施される採血程度の負担、およびリスクが予測されます。本研究により直接受けることができる利益はありませんが、研究成果により将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。

### ⑤ 個人情報の取り扱いについて

研究に個人情報を使用することはありません。

### ⑥ 連絡先

お読みいただき、ご協力いただける方、あるいは、わからないことや疑問点がありましたら、遠慮なく下記までお問い合わせください。

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

近畿大学医学部 免疫学教室

電話番号：072-366-0221（内線 3265）

研究責任者：免疫学教室 垣見 和宏

連絡担当者：小林由香利

<https://kindai.immunotherapy-uth.jp/news/>

医学部研究棟内 掲示板